

## 令和3年度

### 柳泉園組合一般会計予算資料

組織の人員配置計画	1	頁
ごみ処理計画	2	頁
し尿処理計画	5	頁
主な事業計画	6	頁
長期包括運営管理事業	12	頁
予算構成比率	17	頁
負担金計算方法	19	頁
償還表	23	頁
長期継続契約一覧	24	頁
基金残高見込	25	頁



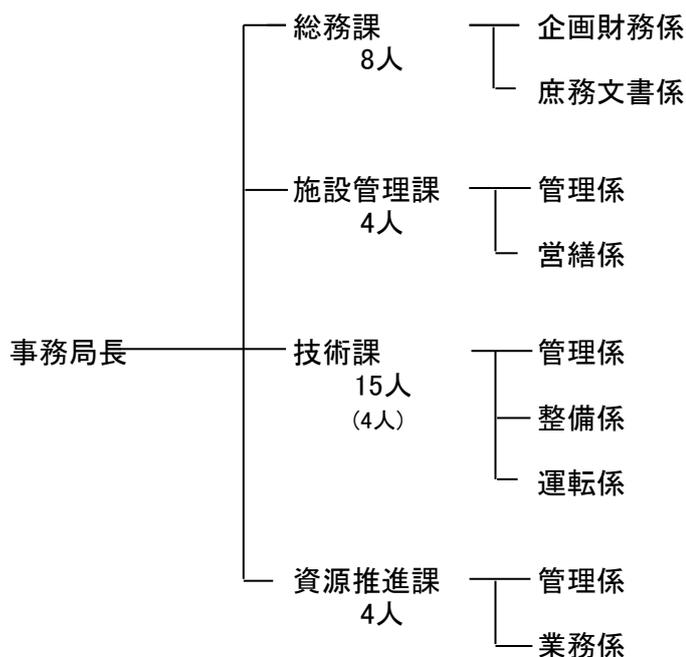
## 組 織 の 人 員 配 置 計 画

### 1 組織の人員配置計画

区 分	令和2年度当初				令和3年度当初			
	職員	会計年度 任用職員	臨時 職員	合計	職員	会計年度 任用職員	臨時 職員	合計
総 務 課	8	0	0	8	8	0	0	8
施 設 管 理 課	4	5	0	9 (0)	4	0	0	4
技 術 課	14 (5)	3	0	17 (5)	15 (4)	3	0	18 (4)
資 源 推 進 課	4	0	0	4	4	0	0	4
合 計	30 (5)	8	0	38 (5)	31 (4)	3	0	34 (4)

注1 職員欄の( )は、再任用短時間勤務職員で外書

### 2 組織図



※ ( )内の人数は、再任用短時間勤務職員で外書

# ご み 処 理 計 画

## 1 搬入計画量及び施設別処理計画

### (1) ごみの搬入計画量

区 分	搬 入 量	令和2年度計画量比率
可 燃 ご み	67,062 t/年	7.0 % 増
不 燃 ・ 粗 大 ご み	8,146 t/年	11.5 % 増
合 計	75,208 t/年	7.5 % 増

### (2) 稼働日数

区 分	稼 働 日 数	オーバーホール	休 止 日	
ク リ ー ン ポ ー ト	(1号炉)	240日	50日	75日
	(2号炉)	270日	55日	40日
	(3号炉)	223日	54日	88日
粗 大 ご み 処 理 施 設	257日	28日	80日	
リ サ イ ク ル セ ン タ ー	257日	20日	88日	

### (3) 焼却施設の処理内訳

焼却処理するごみは、可燃ごみ67,062トン、不燃ごみ中の可燃物等6,748トン、計73,810トンと計画する。なお、処理内訳は次の表のとおりである。

区 分	処 理 量	焼 却 残 渣
ク リ ー ン ポ ー ト	73,810 t/年	9,596 t/年

### (4) 粗大ごみ処理施設の処理内訳

施設で処理する不燃ごみ等は8,146トン、資源回収後の雑物等43トン、計8,189トンと計画する。なお、処理内訳は次の表のとおりである。

区 分	可燃性粗大等	不 燃 物	鉄類等有価物	有害ごみ	計
回 収			565 t/年	123 t/年	688 t/年
再 利 用		885 t/年			885 t/年
焼 却	6,729 t/年				6,729 t/年
合 計	6,729 t/年	885 t/年	565 t/年	123 t/年	8,302 t/年

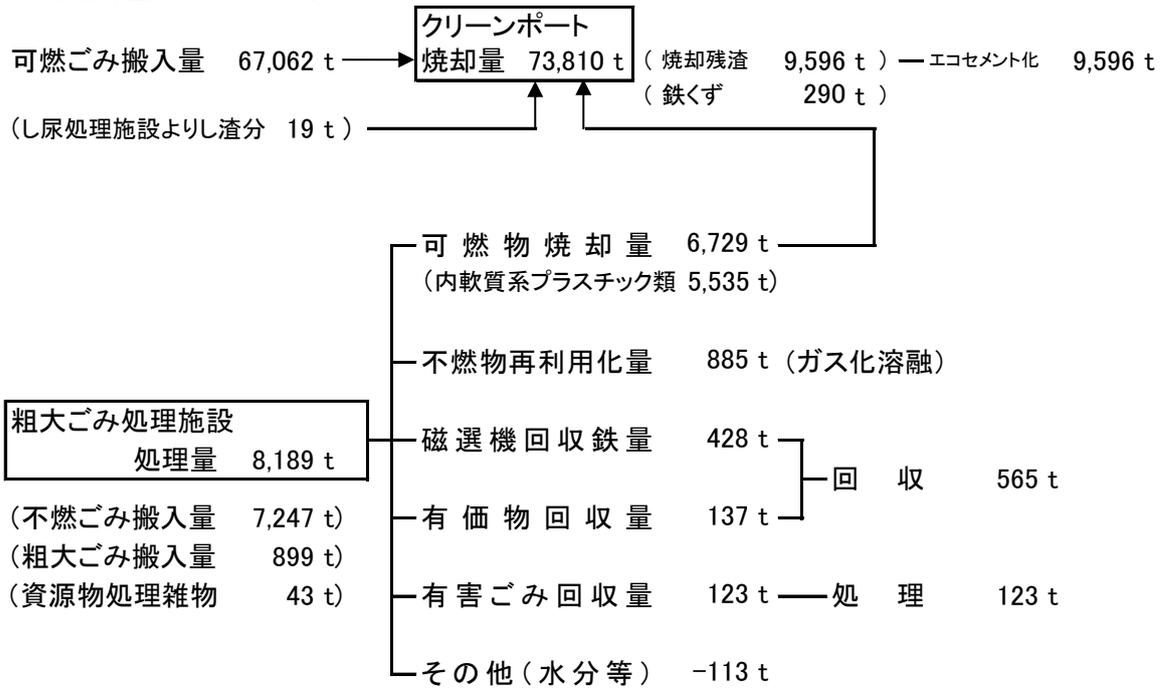
※ 水分等による検量誤差(-113t)は含まない。

### (5) 最終処分計画量

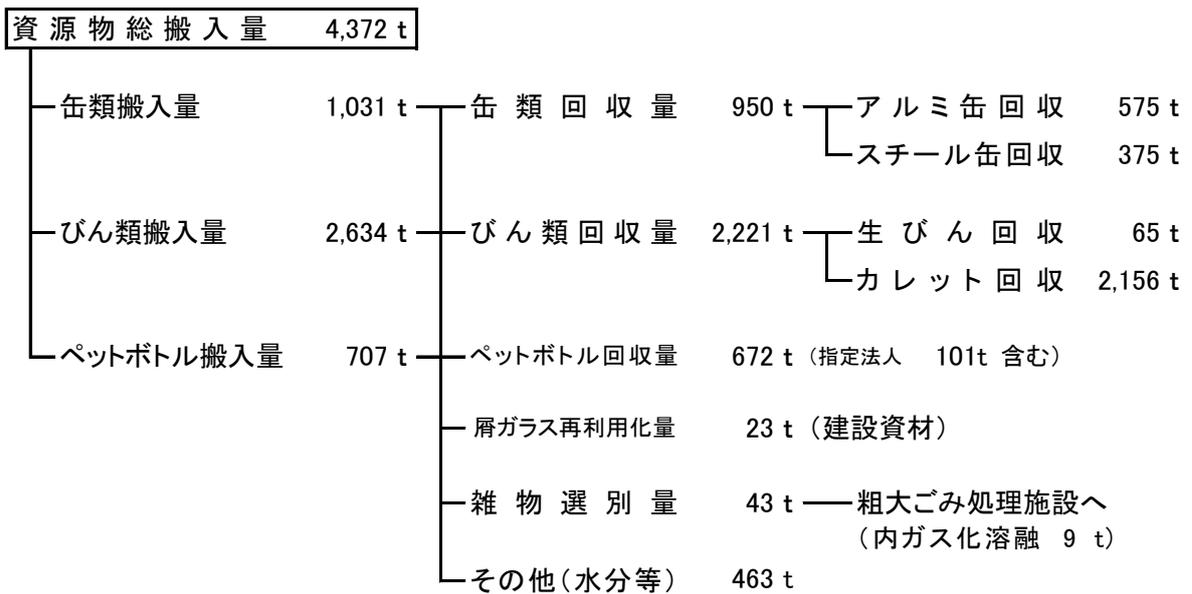
焼却残渣9,596トンは、日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場内のエコセメント化施設へ搬送する。

焼 却 残 渣	不 燃 埋 立 物	合 計
9,596 t/年	-	9,596 t/年

2 ごみ処理計画のフローシート



3 リサイクルセンター処理計画のフローシート



4 放射性物質濃度測定及び分析調査計画

(1) ダイオキシン類測定項目及び検体数

測定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
排出ガス中ダイオキシン類濃度		2		2		2		3		3			12
ばいじんダイオキシン類濃度		1		1		1		1		1			5
焼却灰ダイオキシン類濃度		1		1		1		1		1			5
排出水ダイオキシン類濃度		2		1		1		2		1			7
作業環境ダイオキシン類濃度			4						4				8
土壌中ダイオキシン類濃度									4				4
計		6	4	5		5		7	8	6			41

(2) 放射性物質濃度の測定及び検体数

測定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
排ガス	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
主灰	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
飛灰	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48

(3) その他の分析調査等及び検体数

分析項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ばい煙測定	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
排ガス中の水銀濃度測定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
アンモニア測定				1	2								3
焼却灰分析調査	熱灼減量	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	溶出		1			1			1			1	4
	含有								1				1
飛灰分析調査	溶出		1			1			1			1	4
	含有								1				1
脱水汚泥分析調査	溶出		1			1			1			1	4
	含有								1				1
工場排水分析調査	小項目	1	1	1	1		1	1	1	1		1	10
	多項目					1						1	2
ごみ質分析調査	可燃ごみ		1			1			1			1	4
	不燃ごみ		1		1			1		1		1	6
組成分析調査	焼却灰(広域提出用)	1		1		1		1		1		1	6
	不燃物(広域提出用)		1						1				2
作業環境測定調査	クリーンポート			1						1			2
	粗大ごみ処理施設等		1						1				2
可燃ごみ内容物調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

5 施設の運転に関する排出基準

区分	単位	排出基準	自己規制値
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.02 以下
塩化水素(HCl)	ppm	430 以下	25 以下
硫黄酸化物(SO <sub>x</sub> )	ppm	排出ガス量による	20 以下
窒素酸化物(NO <sub>x</sub> )	ppm	250 以下	56 以下
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1 以下	0.1 以下
水銀濃度	mg/m <sup>3</sup> N	0.05 以下	0.05 以下

## し尿処理計画

### 1 搬入計画量及び処理計画

#### (1) し尿の搬入計画量

区 分	搬 入 量	令和2年度計画量比率
し 尿	450 kℓ/年	6.8 % 減
浄 化 槽 汚 泥	342 kℓ/年	12.1 % 減
合 計	792 kℓ/年	9.2 % 減

#### (2) 稼働日数

し尿処理日数	76日
し尿搬入日数	194日

#### (3) し渣発生量

前処理設備及び脱水機より発生するし渣 19 t/年

### 2 し尿水質・臭気分析調査計画

#### (1) 水質・臭気分析調査及び検体数

測 定 項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
水質分析調査	前貯留槽・貯留槽	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	工場排水	(小項目)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		(多項目)					1						1	
臭気分析調査	脱臭塔 入口・出口				2						2			4
	敷地境界 風上・風下	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

### 3 施設の運転に関する下水道排除基準

項 目	排 除 基 準
P H (水素イオン濃度)	5.8~8.6
B O D (生物化学的酸素要求量)	300 mg/ℓ未満
S S (浮遊物質質量)	300 mg/ℓ未満
全 窒 素	120 mg/ℓ未満
全 磷	16 mg/ℓ未満
沃素消費量	220 mg/ℓ未満

## 主 な 事 業 計 画

### 1 一般廃棄物処理基本計画等策定業務委託

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)総務管理費 (節)委託料
- (2) 事業費 5,450千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の規定により一般廃棄物処理基本計画が義務付けられている。また、環境省は東日本大震災等の様々な経験や知見を踏まえ災害廃棄物対策指針を策定しており、この基本的事項を基に、自然災害への平時の備え、更に災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑に処理するための応急対策等を取りまとめた災害廃棄物処理計画を関係市と定める必要がある。
- (4) 委託内容 令和4年度から令和8年度までの一般廃棄物処理基本計画を策定する。また、災害廃棄物処理計画では、関係市の災害廃棄物処理計画との整合性を図り、組合における災害廃棄物対策における組織体制、施設の状況等を踏まえた計画を策定する。
- (5) 実施時期 令和3年4月から令和4年3月まで

### 2 公会計システム借上料 (長期継続契約)

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)総務管理費 (節)使用料及び賃借料
- (2) 事業費 477千円 (一般財源) (5年間総額:借上2,112千円 導入費用477千円 計2,589千円)
- (3) 実施理由 本事業は、現在使用している公会計標準ソフトウェアが令和3年度をもって使用できなくなる。このため、過去に作成してきた財務書類及び固定資産台帳等のデータをすべて新公会計システムに引き継ぐ必要があるため、令和3年度中にシステム導入を実施し、システムの本格運用においては令和4年度からとする。
- (4) 借上内容 令和3年度は、新公会計システムの導入支援として、システムセットアップ作業、データベース設定作業、財務書類及び固定資産台帳データの取込作業を実施する。令和4年度以降は、システム借上、保守、システムバージョンアップ及び職員による質問対応を含む。
- (5) 実施時期 令和4年1月から令和9年3月まで

### 3 6号井戸ポンプ等交換補修

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)施設管理費 (節)需用費
- (2) 事業費 11,148千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 組合に設置している井戸は、設置後、大規模な補修等を実施しておらず老朽化しているため、昨年までに2台の補修を完了した。令和3年度には6号井戸の補修を実施し、安定した機器の機能維持に努める。
- (4) 補修内容 交換前揚水試験、水中カメラ調査、水中ポンプ及びケーブルその他付属部品の交換、洗浄作業並びに交換後揚水試験を行う。
- (5) 実施時期 令和3年7月から12月まで

#### 4 クリーンポート給排気ファン点検整備補修

(1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)施設管理費 (節)需用費

(2) 事業費 6,280千円 (一般財源)

(3) 実施理由 クリーンポート建築設備の給排気ファンは、工場棟及び管理棟の各室の空気調整をするために設置されている。各給排気ファンは点検整備を行ってから10年以上が経過しており、消耗部品が劣化しているため、各ファンの点検整備を実施し、機能維持に努める。

(4) 補修内容 ① 空気圧縮機室1給気ファン ⑤ 灰污水ポンプ室給気ファン ⑨ 灰押出機スペース排気ファン  
② 消石灰ブロワー室給気ファン ⑥ 地下全体給気ファン  
③ ごみ污水槽給気ファン ⑦ 空気圧縮機室1排気ファン  
④ 污水处理室給気ファン ⑧ 污水处理室排気ファン

(5) 実施時期 令和3年10月から令和4年3月まで

#### 5 清柳園焼却施設解体実施設計委託

(1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)施設管理費 (節)委託料

(2) 事業費 34,619千円 (特定財源)

(3) 実施理由 清柳園の焼却施設は、昭和43年に竣工し、廃棄物処理施設としては昭和60年に廃止している。令和元年10月に台風の影響により焼却施設の電気集塵機が傾き、令和2年度に当該機器を撤去したが、施設全体の老朽化は進んでおり、施設解体の実施に向けて実施設計業務を行う。

(4) 委託内容 焼却施設の解体設計、土壌汚染調査等の業務を実施する。

(5) 実施時期 令和3年4月から9月まで

#### 6 パーソナルコンピューター等借上料 (R3) (長期継続契約)

(1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)施設管理費 (節)使用料及び賃借料

(2) 事業費 674千円 (一般財源) (5年間総額:3,370千円)

(3) 実施理由 平成28年度に設置したパソコン及び事務所用レーザープリンターは、機器の故障が増えており、新規機器を導入することで効率的に業務を実施する。

(4) 借上内容 レーザープリンター2台、パソコン4台の借上に初期設定及び保守を含む。

(5) 実施時期 令和3年4月から令和8年3月まで

## 7 非常用照明電源装置更新工事

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)施設管理費 (節)工事請負費
- (2) 事業費 13,530千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 建築基準法に基づいて工場棟、管理棟に設置されている非常照明の電源装置に経年劣化による故障が発生し、停電発生時の避難誘導に支障があるため、点検整備補修を行う。
- (4) 工事内容 非常照明を点灯させるための電源装置に使用されているバッテリー、整流器等の劣化部品の交換等を実施する。
- (5) 実施時期 令和3年10月から11月まで

## 8 厚生施設吸収式冷凍機部品補修

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)厚生施設管理費 (節)需用費
- (2) 事業費 6,285千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 厚生施設浴場棟屋上に設置している吸収式冷凍機は設置以来、部品の取替交換を行っていない。このため、厚生施設の冷房が故障し、営業に支障が出るおそれがあるため交換補修を実施する。
- (4) 補修内容 厚生施設吸収式冷凍機の電気部品及び真空部品が経年劣化しているため、交換補修を実施する。
- (5) 実施時期 令和3年4月から12月まで

## 9 厚生施設指定管理料

- (1) 科 目 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)厚生施設管理費 (節)委託料
- (2) 事業費 80,499千円 (一般財源) (限度額:406,540千円 指定期間5年間)
- (3) 実施理由 厚生施設の運営において指定管理者制度を導入し、一元管理による運営の効率化と利用者のサービス向上を図る。
- (4) 委託内容 厚生施設の利用承認、利用料金の徴収、事業運営、施設の維持管理等に関する業務
- (5) 実施時期 令和3年4月から令和8年3月まで(指定期間)

## 10 クリーンポートごみ計量器更新借上料(長期継続契約)

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)ごみ管理費 (節)使用料及び賃借料
- (2) 事業費 4,686千円 (一般財源) (5年間総額:56,232千円)
- (3) 実施理由 ごみ計量器は、平成13年度のクリーンポート本格稼働以降、落雷による故障等による修理等を実施してきたが、機器類の製造停止に伴い故障時の対応ができない。このため、計量器の更新を行い天災による不測の事態や機器の故障に備え、機器の更新を行う。
- (4) 借上内容 ① 計量器(トラックスケール3台、計量カードリーダー盤3台、計量内表示器、計量ICカード等)  
② システムシーケンス  
③ アプリケーションソフト(PCソフト、プリンター制御ソフト、自動化制御ソフト等)
- (5) 実施時期 令和3年4月から 借上期間(令和3年11月から令和8年10月まで)

## 11 粗大ごみ処理施設定期点検整備補修

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)不燃ごみ等管理費 (節)需用費
- (2) 事業費 19,719千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 粗大ごみ処理施設の消耗部品等の交換を含めた設備機器類の補修を実施することにより、安定した不燃、粗大ごみ処理ができることを目的とする。
- (4) 補修内容 ① 投入プッシャー補修 ⑥ NO.3搬送コンベヤ補修  
② トロンメル補修 ⑦ バンカ補修  
③ 可燃コンベヤ補修 ⑧ サイクロン補修  
④ 不燃物コンベヤ補修  
⑤ NO.1搬送コンベヤ補修
- (5) 実施時期 令和3年6月から8月まで

## 12 小型家電等解体業務委託

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)不燃ごみ等管理費 (節)委託料
- (2) 事業費 1,001千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 事故防止を目的に手選別作業で除去した小型家電から二次電池類を除去することで、再資源化に努めることを目的とする。
- (4) 委託内容 小型家電等を分解し二次電池類の除去を実施する。
- (5) 実施時期 令和3年4月から令和4年3月まで

### 13 不燃・粗大ごみ処理施設耐震診断業務委託

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)不燃ごみ等管理費 (節)委託費
- (2) 事業費 3,190千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 不燃・粗大ごみ処理施設は昭和49年度に建設された後、昭和58年度及び昭和60年度の2度にわたり改造を行ってきた。昭和56年に耐震基準が変更になったことで、施設の一部が旧耐震基準に該当しているため、新基準に適合するか確認する。
- (4) 委託内容 既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針・同解説等の関係指針に基づく鉄骨構造耐震診断、結合部超音波検査、柱脚RC調査、コンクリート強度調査を行う。
- (5) 実施時期 令和3年4月から10月まで

### 14 不燃・粗大ごみ処理施設等維持管理計画策定業務委託

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)不燃ごみ等管理費 (節)委託料
- (2) 事業費 5,511千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 環境省は、インフラ長寿命化の行動計画として、地方公共団体の管理者等が戦略的な維持管理、更新等に取り組むことにより、中期的なトータルコストの縮減や予算の平準化を実現するべく、廃棄物処理施設等を計画範囲に位置付けし、維持管理計画等による具体的な対応方針を定める個別施設計画を自主的に取り組むことを施設管理者に周知している。この趣旨に基づき、不燃・粗大ごみ処理施設及びリサイクルセンターの維持管理計画策定業務を実施する。
- (4) 委託内容 点検診断によって得られた各施設機器の状態、果たしている役割及び機能並びに施設稼動状況を踏まえ、点検整備の優先順位等を明確にし、維持管理における費用の縮減や平準化等を踏まえ、施設更新までの点検補修計画を取り決め、ライフサイクルコストを算出する。
- (5) 実施時期 令和3年5月から11月まで

### 15 リサイクルセンター定期点検整備補修

- (1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)資源管理費 (節)需用費
- (2) 事業費 12,882千円 (一般財源)
- (3) 実施理由 リサイクルセンター各設備の点検整備を行うことにより、年間を通して資源物を滞りなく処理することを目的とする。
- (4) 補修内容 ① びん系列補修  
② 缶類系列補修  
③ ペットボトル系列補修
- (5) 実施時期 令和3年7月から10月まで

16 リサイクルセンター空調設備更新工事

(1) 科 目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)資源管理費 (節)工事請負費

(2) 事業費 1,913千円 (一般財源)

(3) 実施理由 リサイクルセンター空調設備は、平成5年の竣工から10年目で設備更新を実施しているが、更新工事から15年が経過し、経年劣化による故障等の対応に部品の調達が困難となってきている。このため、設備更新を実施し施設の維持管理に努める。

(4) 工事内容 ① AC-4系統(従業員控室) 室外機1台 室内機1台  
② AC-5-1系統(従業員控室) 室外機1台 室内機1台

(5) 実施時期 令和3年10月から12月まで

柳泉園クリーンポート長期包括運営管理事業

1 事業期間

平成29年7月1日から令和14年6月30日まで(15年間)

2 事業費等

(1) 総事業費 13,587,500 千円(うち、消費税相当額 1,193,000千円)

(2) 令和3年度事業費予算額 1,056,861 千円(うち、消費税相当額 96,079千円)

① 固定費A 489,234 千円(1/12の額を毎月払い)

② 固定費B 398,993 千円(年一括払い)

③ 変動費(予定額) 72,555 千円(処理実績量による毎月払い)

④ 消費税 96,079 千円

(3) 予算科目 (款)ごみ処理費 (項)ごみ処理費 (目)ごみ管理費 (節)委託料

3 令和3年度事業内容及び事業費等

(単位:千円)

事業内容		事業費	予算額
① 固定費A		460,426	489,234
○人件費(運転管理、日常点検、薬品の調達、警備業務等)		93,116	
○点検・検査等		354,279	
・各種(ばい煙、ダイオキシン類、下水道放流水等)測定			
・定期点検整備補修(1号炉～3号炉、共通設備)			
給じん設備、焼却炉設備、飛灰処理設備、汚水処理設備			
集じん設備、ボイラ設備、発電設備、純水設備、給水設備			
窒素酸化物除去設備、通風・煙突設備、電気・計装設備等			
・その他補修(事業者提案)			
灰ピット底部			
○油脂類等		9,961	
○施設内清掃等		3,070	
② 固定費B		483,325	398,993
○大規模補修費 (うち、更新事業費)		(250,919)	(196,245)
焼却設備	火格子他交換(ゾーン1、2)1・2・3号炉	40,514	
	焼却炉耐火物補修1・2・3号炉	75,950	
排ガス処理設備	ろ過式集じん機1号炉	115,942	
	脱硝触媒1・2・3号炉(更新)	112,395	
灰処理設備	落下灰水槽2号炉(更新)	23,775	
	灰押出機2号炉(更新)	51,787	
	飛灰混練機No.1 & No.2(更新)	62,962	
③ 変動費:ごみ処理計画量に係る薬品代(トン当たり単価983円)		※53,859	72,555
・ごみ処理計画量(焼却予定量)		62,121トン	73,810トン
事業費 計(①+②+③)		997,610	960,782
④ 消費税		99,761	96,079
事業費(消費税込み)		1,097,371	1,056,861

※ 事業費変動費については、トン当たり当初単価867円計上

柳泉園グリーンボート長期包括運営管理事業 経費内訳

1 事業実施による支払額及び予定経費内訳額 (事業費)

項目	運 営 期 間														総費用		
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度		令和 13年度	令和 14年度
ごみ処理計画量 (t/年)	48,406	63,928	63,433	62,770	62,121	61,472	60,823	60,174	59,525	58,876	58,227	57,578	56,929	56,280	55,631	13,746	
固定費相当分	586,586	961,867	1,041,855	1,397,557	943,751	655,938	682,118	831,571	731,000	827,963	543,584	591,511	531,071	552,405	526,543	176,421	
① 固定費 A	322,819	481,692	475,589	507,229	460,426	517,512	481,298	527,142	494,638	501,681	483,133	560,780	500,340	521,674	515,174	7,523,758	
② 固定費 B	69,837	93,116	93,116	93,116	93,116	113,094	113,094	113,094	113,094	113,094	113,094	132,682	132,682	132,682	132,682	1,684,764	
③ 変動費相当分	239,959	374,129	368,319	399,129	354,279	388,169	354,279	399,129	368,319	374,129	354,279	413,169	354,279	374,129	368,319	5,618,185	
④ (消費税相当額 8・10%)	8,719	11,377	11,084	11,914	9,961	13,179	10,855	11,849	10,155	11,388	12,690	11,655	10,105	11,589	10,899	171,966	
合計 (①+②+③+④)	4,304	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	3,070	204	867	
⑤ 大規模補修及び更新工事等の費用	263,767	480,175	566,266	890,328	483,325	138,426	200,820	304,429	236,362	326,282	60,451	30,731	30,731	30,731	11,369	4,057,983	
⑥ 大規模補修費の内更新費	283,767	480,175	566,266	890,328	483,325	138,426	200,820	304,429	236,362	326,282	60,451	30,731	30,731	30,731	11,369	167,803	
⑦ 運転経費の内、燃料・潤滑油・薬品関係等の変動的な経費	41,595	55,426	54,996	54,422	53,859	53,296	52,734	52,171	51,608	51,045	50,483	57,808	57,157	56,505	55,854	812,759	
⑧ 燃料費(ガス)	41,595	55,426	54,996	54,422	53,859	53,296	52,734	52,171	51,608	51,045	50,483	49,920	49,358	48,795	48,232	779,857	
⑨ 合計 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨)	628,181	1,017,293	1,096,851	1,451,979	997,610	709,234	734,852	883,742	782,608	879,008	594,067	649,319	588,228	608,910	582,397	190,221	12,394,500
⑩ (消費税相当額 8・10%)	50,254	81,383	93,054	145,198	99,761	70,923	73,485	88,374	78,261	87,901	59,407	64,932	58,823	60,891	58,240	1,189,909	
事業費合計額 (消費税込)	678,435	1,098,676	1,189,905	1,597,177	1,097,371	780,157	808,337	972,116	860,869	966,909	653,474	714,251	647,051	669,801	640,637	13,584,409	

2 事業実施による支払額及び支払予定内訳額 (平準化払)

内訳	運 営 期 間														総費用	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度		令和13年度
① 固定費 A	366,920	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	489,234	7,523,758
② 補修費	299,243	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	167,803
③ 大規模補修費(内、更新費)	(147,179)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	(196,245)	3,890,180
④ 小計 (固定費 A+B)	666,163	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	888,227	(1,913,384)
⑤ 変動費(予定)	41,595	55,426	54,996	54,422	53,859	53,296	52,734	52,171	51,608	51,045	50,483	57,808	57,157	56,505	55,854	11,581,741
⑥ 計	707,758	943,653	943,223	942,649	942,086	941,523	940,961	940,398	939,835	939,272	938,709	938,146	937,583	937,020	936,457	812,759
⑦ (消費税相当額 8・10%)	56,621	75,492	80,900	94,265	94,209	94,152	94,096	94,040	93,983	93,927	93,870	93,813	93,756	93,700	93,643	12,394,500
⑧ 支払予定額 (消費税込)	764,379	1,019,145	1,024,123	1,036,914	1,036,295	1,035,675	1,034,438	1,033,818	1,033,199	1,032,579	1,031,959	1,031,339	1,030,719	1,030,099	1,029,479	13,587,500

※ 変動費については、契約当初による予定ごみ処理計画量から経費算出

3 令和3年度事業予算額

令和3年度事業予算額		事業予算額	
① 固定費 A	489,234	② 固定費 B	398,993
③ 変動費 (予定)	72,555	④ 消費税相当額	96,079
計 (①+②+③)	960,782	計 (①+②+③+④)	1,056,861

変動費 (ごみ処理計画量×983円/t)

計画当初ごみ処理量	本年ごみ処理計画量	本年ごみ処理計画量
53,859千円	62,121t	72,555千円
計画当初変動費	53,859千円	本年変動費 (予定)
		72,555千円

※ 変動費は、本年度の処理実績量による支払い。

※ 令和3年度 変動費トン当たり 983円

## 令和3年度 大規模補修について

令和3年度に実施するクリーンポート長期包括運営管理事業「大規模補修」の概要です。

1 施工日程 令和3年4月～令和4年3月予定

2 対象機器

### (1) 焼却設備

#### 1) 火格子他交換(ゾーン1、2)／(1・2・3号炉)

補修事由：燃焼室ごみ燃焼における高温による摩耗、経年劣化の為  
補修内容：ゾーン1、2の損傷火格子、計84個を交換する

#### 2) 焼却炉耐火物補修(1・2・3号炉)

補修事由：燃焼室、放射室の火炎及び放射熱による損傷、経年劣化の為  
補修内容：サイドプレート被覆部等更新  
燃焼室煉瓦部位の部分補修

### (2) 排ガス処理設備

#### 1) ろ過式集じん機(1号炉)

補修事由：内面腐食、経年劣化の為  
補修内容：下部ホッパ(1室～6室)更新、リテーナ及びろ布360本の交換

#### 2) 脱硝触媒(1・2・3号炉)

補修事由：触媒の経年による性能劣化の為  
補修内容：触媒の全更新

### (3) 灰処理設備

#### 1) 落下灰水槽(2号炉)

補修事由：腐食、経年劣化の為  
補修内容：落下灰水槽(コンベヤ)本体更新  
駆動・従動軸、スプロケット、チェーン・フライト含む

#### 2) 灰押出機(2号炉)

補修事由：腐食、経年劣化の為  
補修内容：灰押出機本体更新

#### 3) 飛灰混練機No. 1&No. 2

補修事由：腐食、経年劣化の為  
補修内容：混練機本体更新

### ※ 事業提案事項

#### 灰ピット底部

補修事由：灰クレーン爪による損傷摩耗及び水はけ効果による灰重量抑制の為  
補修内容：灰ピット底部補修(1/4を実施予定)

大規模補修予定表

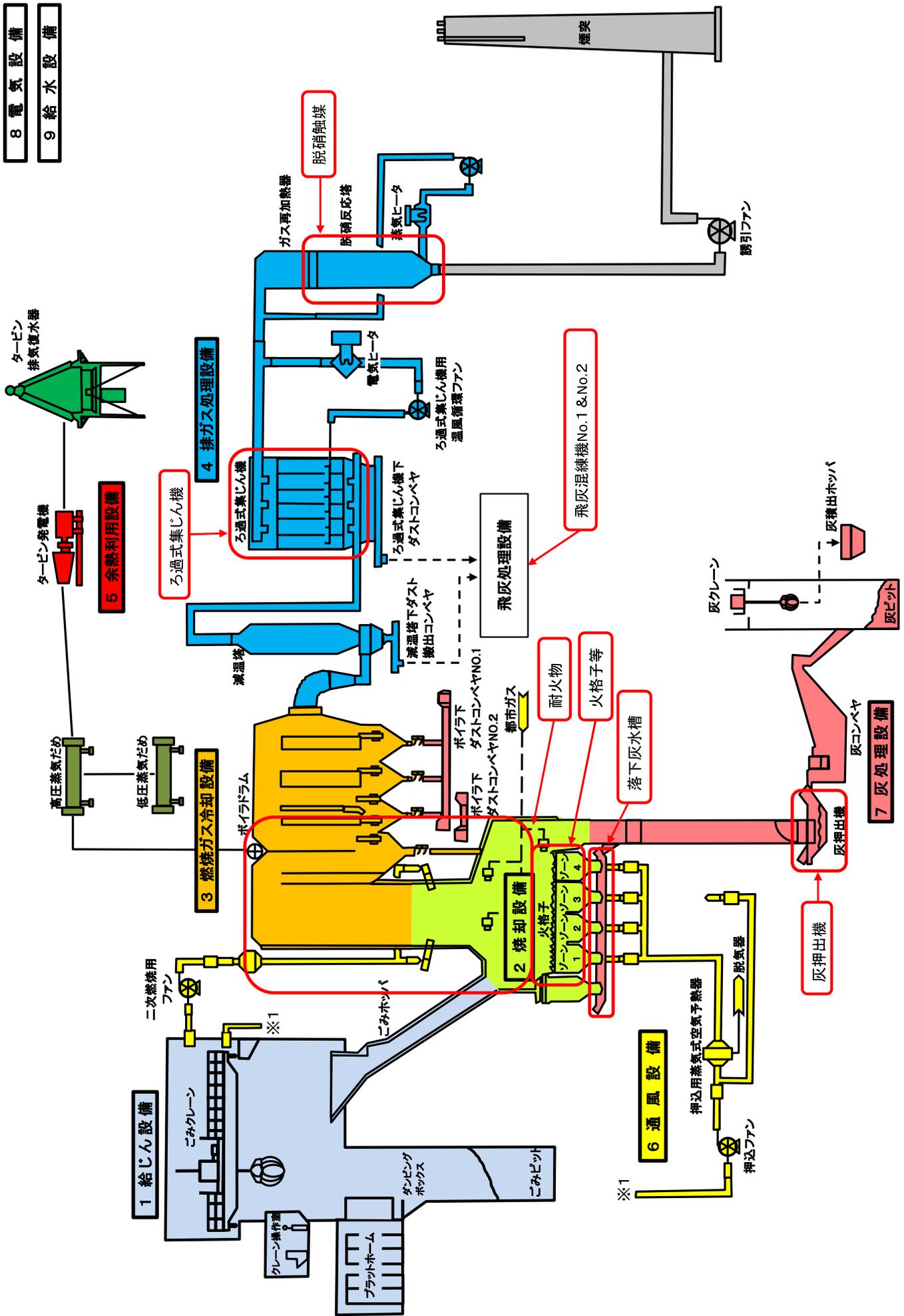
(単位：千円)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	合計	
当初予定工事費		261,927	493,538	555,056	365,247	288,139	201,941	357,300	513,548	455,878	397,606	3,890,180	
変更後工事費		263,767	480,175	566,266	890,328	483,325	138,426	200,820	304,429	236,362	326,282	3,890,180	
平準化払額		299,243	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	398,993	3,890,180	
分類	補修箇所												
給じん設備	ごみクレーン	計画											
		実施	●										
焼却設備	火格子他交換 (ゾーン1,2)	計画	●	●	●	○	○	○	○	○	○		
		実施											
	焼却炉耐火物補修	計画	●	●	●	○	○	○	○	○	○		
		実施											
燃焼ガス冷却設備	ボイラ水管	計画						○	○	○	○		
		実施											
排ガス処理設備	減温塔	計画	●	●	●								
		実施											
	ろ過式集じん機	計画				○	○						
		実施											
	助剤・活性炭・消石灰定量供給機	計画		●									
		実施											
	ガス再加熱器脱硝触媒	計画								◎	◎	◎	
		実施											
	炉煙道 (ホッパ～減温塔)	計画				◎							
		実施											
炉煙道 (減温塔～パグフィルター)	計画			●	◎								
	実施												
脱硝触媒	計画					◎							
	実施												
余熱利用設備	蒸気タービン	計画			○								
		実施											
通風設備	押し込み用蒸気式空気予熱器	計画	●	●	◎								
		実施											
	二次燃焼空気予熱器	計画									◎		
実施													
オメガクラッチ補修	計画										○		
	実施												
灰処理設備	落下灰水槽	計画			◎	◎							
		実施											
	灰押出機	計画				◎	◎						
		実施											
	灰コンベヤ&シュート	計画		●	●	◎							
		実施											
	灰クレーン	計画		●	●								
		実施											
	ボイラ下ダストコンベヤ No.1 & No.2	計画	●	●								◎	
		実施											
	ダストコンベヤNo.1A・B	計画							◎	◎			
実施													
飛灰定量供給装置No.1 & No.2	計画			●									
	実施												
飛灰混練機No.1 & No.2	計画					◎							
	実施												
飛灰処理物搬送コンベヤ No.1 & No.2	計画			●	◎								
	実施												
飛灰処理物シュートコンベヤ No.1 & No.2	計画		●	●									
	実施												
電気設備	ACC	計画		●									
		実施											
給水設備	冷却塔	計画		●							○		
		実施											

※◎＝更新工事 ●＝実施済

※金額は、税抜き表示

# 令和3年度大規模補修予定箇所



歳出予算目的別比較

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減比率
	当初予算	割合	当初予算	割合		
1 議会費	4,833	0.2	4,698	0.2	135	2.9
2 総務費	614,976	23.5	581,301	22.2	33,675	5.8
3 ごみ処理費	1,733,009	66.0	1,734,292	66.1	△ 1,283	△ 0.1
4 公債費	48,256	1.8	79,074	3.0	△ 30,818	△ 39.0
5 予備費	223,000	8.5	225,000	8.5	△ 2,000	△ 0.9
歳出合計	2,624,074	100.0	2,624,365	100.0	△ 291	0.0

(単位:金額は千円、割合及び増減比率は%)

歳出予算性質別比較

区 分		令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減比率
		当初予算	割合	当初予算	割合		
消費的経費	人件費	370,879	14.1	324,831	12.4	46,048	14.2
	物件費	1,663,713	63.4	1,620,622	61.7	43,091	2.7
	維持補修費	101,670	3.9	132,971	5.1	△ 31,301	△ 23.5
	扶助費	1,540	0.1	1,610	0.1	△ 70	△ 4.3
	補助費等	37,557	1.4	44,655	1.7	△ 7,098	△ 15.9
	小計	2,175,359	82.9	2,124,689	81.0	50,670	2.4
投資的経費		15,443	0.6	155,522	5.9	△ 140,079	△ 90.1
その他	公債費	48,256	1.8	79,074	3.0	△ 30,818	△ 39.0
	積立金	162,016	6.2	40,080	1.5	121,936	304.2
	予備費	223,000	8.5	225,000	8.6	△ 2,000	△ 0.9
	小計	433,272	16.5	344,154	13.1	89,118	25.9
歳出合計		2,624,074	100.0	2,624,365	100.0	△ 291	0.0

(単位:金額は千円、割合及び増減比率は%)

令和3年度予算経常的経費及び臨時的経費

区分	予算額	経常的経費		臨時的経費	
		金額	割合	金額	割合
1 議会費	4,833	4,833	100.0	0	0.0
2 総務費	614,976	399,291	64.9	215,685	35.1
3 ごみ処理費	1,733,009	1,703,796	98.3	29,213	1.7
4 公債費	48,256	48,256	100.0	0	0.0
5 予備費	223,000	223,000	100.0	0	0.0
歳出合計	2,624,074	2,379,176	90.7	244,898	9.3

(単位:金額は千円、割合は%)

臨時的経費の内訳

(単位:千円)

総務費			工事請負費	13,530		
	備品購入費	50	積立金	162,000		
	委託料	40,089	運用利子積立金	16	計	215,685
<hr/>						
			役務費	16,949		
ごみ処理費	委託料	10,351	工事請負費	1,913	計	29,213

令和2年度予算経常的経費及び臨時的経費

区分	予算額	経常的経費		臨時的経費	
		金額	割合	金額	割合
1 議会費	4,698	4,698	100.0	0	0.0
2 総務費	581,301	377,823	65.0	203,478	35.0
3 ごみ処理費	1,734,292	1,699,067	98.0	35,225	2.0
4 公債費	79,074	79,074	100.0	0	0.0
5 予備費	225,000	225,000	100.0	0	0.0
歳出合計	2,624,365	2,385,662	90.9	238,703	9.1

(単位:金額は千円、割合は%)

臨時的経費の内訳

(単位:千円)

総務費			工事請負費	146,109		
	備品購入費	5,940	積立金	40,000		
	委託料	11,349	運用利子積立金	80	計	203,478
<hr/>						
			負担金補助及び交付金	6,820		
	備品購入費	292	役務費	17,050		
ごみ処理費	委託料	1,650	工事請負費	9,413	計	35,225

## 柳泉園組合負担金の計算方法

負担金を算出にあたって、東久留米市環境整備負担金等を除く歳出予算額を財産的経費と経常的経費に分け、下記の計算方法によって、関係市の負担する金額を計算する。

- 1 財産的経費の公債費は、負担金等以外の歳入予算額で差し引き、清瀬市及び東久留米市は各々4分の1を負担し、西東京市は4分の2を負担する。……………(1)
- 2 財産的経費(公債費を除く)は、負担金等以外の歳入予算額で差し引き、各市均等に負担する。……………(2)
- 3 経常的経費は、共通経費・ごみ処理経費・し尿処理経費に区分して、共通経費をごみ処理経費・し尿処理経費の予算額の比率で按分し、各々ごみ・し尿の処理経費に計算し、さらに各々の搬入割合で負担する。  
ごみ分……………(3)  
し尿分……………(4)

東久留米市環境整備負担金は、固定費として2,900万円とする。

- 4 東久留米市環境整備負担金については、東久留米市を除く二市によってごみとし尿を分割及び東久留米市分の経費比率で按分し、各々の搬入割合で負担する。  
ごみ分……………(5)  
し尿分……………(6)

### 5 関係市の負担金

清瀬市 (1) + (2) + (3) + (4) + (5) + (6) = 負担金の合計額  
東久留米市 (1) + (2) + (3) + (4) = 負担金の合計額  
西東京市 (1) + (2) + (3) + (4) + (5) + (6) = 負担金の合計額

以上の計算方法によって、柳泉園組合の負担金を算出する。

なお、上記で求めた負担金から私車処分費を差し引き、関係市の負担金とする。

令和3年度 柳泉園組合負担金計算式

東久留米市環境整備負担金等を除く、令和3年度柳泉園組合の歳出予算額 2,384,047,000 円  
 を財産的経費 646,335,000 円と経常的経費 1,737,712,000 円に分ける。  
 財産的経費は、 48,256,000 円(1/4又は2/4)と 598,079,000 円(1/3)に分ける。

- 1 48,256,000 円の財産的経費は、負担金等を除く歳入で差し引き、清瀬市及び東久留米市は各々4分の1を負担し、西東京市は4分の2を負担する。

$$48,256,000 \text{ 円} - 72,227,206 \text{ 円} = \triangle 23,971,206 \text{ 円} \quad (1)$$

清瀬・東久留米市	$\triangle 23,971,206 \text{ 円}$	$\times$	$1/4$	$=$	$\triangle 5,992,802 \text{ 円}$
西東京市	$\triangle 23,971,206 \text{ 円}$	$\times$	$2/4$	$=$	$\triangle 11,985,602 \text{ 円}$

- 2 598,079,000 円の財産的経費は、負担金等を除く歳入で差し引き、各市3分の1を負担する。

$$598,079,000 \text{ 円} - 894,669,794 \text{ 円} = \triangle 296,590,794 \text{ 円} \quad (2)$$

各市均等割	$\triangle 296,590,794 \text{ 円}$	$\times$	$1/3$	$=$	$\triangle 98,863,598 \text{ 円}$
-------	-----------------------------------	----------	-------	-----	----------------------------------

- 3 経常的経費は、ごみ処理費・し尿処理費及び共通経費(総務費及び予備費)に区分し、共通経費はごみ処理費・し尿処理費の経費比率に按分して、ごみ、し尿の処理経費に加算し、更に各々の搬入割合で負担する。

経常的経費	経費比率(%)	共通経費の按分	計	
ごみ処理費分	1,471,310,000	97.10	216,033,906	1,687,343,906
し尿処理費分	43,916,000	2.90	6,452,094	50,368,094
共通経費	222,486,000	-	-	-
計	1,737,712,000		222,486,000	1,737,712,000

◎ ごみ分 (3)

清瀬市	1,687,343,906 円	$\times$	20.74 %	$=$	349,955,126 円
東久留米市	1,687,343,906 円	$\times$	29.43 %	$=$	496,585,312 円
西東京市	1,687,343,906 円	$\times$	49.83 %	$=$	840,803,468 円
計					1,687,343,906 円

◎ し尿分 (4)

清瀬市	50,368,094 円	$\times$	25.06 %	$=$	12,622,244 円
東久留米市	50,368,094 円	$\times$	26.19 %	$=$	13,191,404 円
西東京市	50,368,094 円	$\times$	48.75 %	$=$	24,554,446 円
計					50,368,094 円

- 4 東久留米市環境整備負担金は、清瀬市及び西東京市がごみ、し尿の各々の搬入割合で負担する。

東久留米市環境整備負担金は、固定費として2,900万円とする。  
 固定費は、東久留米市のごみ分(3)とし尿分(4)を経費比率で按分する。

ごみ分	29,000,000 円	$\times$	97.41 %	$=$	28,248,900 円
し尿分	29,000,000 円	$\times$	2.59 %	$=$	751,100 円
計					29,000,000 円

◎ごみ分 (5)

清瀬市	28,248,900 円	$\times$	29.39 %	$=$	8,302,352 円
西東京市	28,248,900 円	$\times$	70.61 %	$=$	19,946,548 円
計					28,248,900 円

◎し尿分 (6)

清瀬市	751,100 円	$\times$	33.95 %	$=$	254,998 円
西東京市	751,100 円	$\times$	66.05 %	$=$	496,102 円
計					751,100 円

5 負担金

(1) 私車処分費精算前の負担金

(単位:円)

	清瀬市	東久留米市	西東京市	計	備考
(1)	△ 5,992,802	△ 5,992,802	△ 11,985,602	△ 23,971,206	財産的経費(1/4又は2/4)
(2)	△ 98,863,598	△ 98,863,598	△ 98,863,598	△ 296,590,794	財産的経費(1/3)
(3)	349,955,126	496,585,312	840,803,468	1,687,343,906	経常的経費(ごみ分)
(4)	12,622,244	13,191,404	24,554,446	50,368,094	経常的経費(し尿分)
(5)	8,302,352		19,946,548	28,248,900	東久留米市環境整備負担金
(6)	254,998		496,102	751,100	東久留米市環境整備負担金
計	266,278,320	404,920,316	774,951,364	1,446,150,000	

東久留米市環境整備負担金

(5)+(6)= 29,000,000 円

(2) 私車処分費精算後の負担金

負担金[(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)の合計] - 私車処分費 (単位:円)

清瀬市	266,278,320 - 38,288,504 =	227,989,816
東久留米市	404,920,316 - 89,178,052 =	315,742,264
西東京市	774,951,364 - 95,288,617 =	679,662,747
計	1,446,150,000 - 222,755,173 =	1,223,394,827

※私車処分費は、令和元年度決算のごみ処理手数料収入の内、最終処分に係る経費。

6 令和3年度負担金決定額(案)と前年度との比較 (単位:千円)

(単位:千円)

	3年度負担金	比較		令和2年度負担金
清瀬市	227,990	△ 6,295	△2.69%	234,285
東久留米市	315,742	△ 12,305	△3.75%	328,047
西東京市	679,663	18,553	2.81%	661,110
計	1,223,395	△ 47	0.00%	1,223,442

## ◎ 負担金及び私車処分費を除く歳入予算額

(単位:円)

目的別	金額	備考
使用料及び手数料	380,220,000	私車処分費留保分(211,027千円)除く
国庫支出金	1,650,000	
都支出金	-	
財産収入	16,000	
繰入金	81,807,000	
繰越金	95,245,000	私車処分費精算額(222,755千円)除く
諸収入	407,959,000	
組合債	-	
計	966,897,000	

## ◎ 東久留米市環境整備負担金及び私車処分費留保分を除く歳出予算額

(単位:円)

目的別	金額	財産的経費(均等割)		経常的経費 (搬入割)
		1/4又は2/4	1/3	
議会費	4,833,000		4,833,000	
総務費 (厚生施設費除く)	470,065,000		259,552,000	210,513,000
厚生施設費	115,911,000		115,911,000	
ごみ処理費	1,689,093,000		人件費、厚生施設管理費 (工事費) 217,783,000	1,471,310,000
し尿処理費	43,916,000			43,916,000
公債費	48,256,000	48,256,000		
予備費	11,973,000			11,973,000
計	2,384,047,000	48,256,000	598,079,000	1,737,712,000

※予備費には、私車処分費留保分211,027千円は含まない。

## ◎ 財産的経費より差し引きする歳入予算額(負担金及び私車処分費を除く) (単位:円)

	経費比率	負担金等を除く歳入予算額		
1/4又は2/4	7.47%	966,897,000	× 0.0747	= 72,227,206
1/3	92.53%	966,897,000	× 0.9253	= 894,669,794
			計	966,897,000

## 負担金の計算に使用する搬入量

(平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日 公車)

## 1 ごみ(可燃、不燃及び粗大ごみ)の搬入量と割合

市別	搬入量(kg)	三市搬入割合(%)	二市搬入割合(%)
清瀬市	11,266,190	20.74	29.39
東久留米市	15,991,050	29.43	-
西東京市	27,071,590	49.83	70.61
計	54,328,830	100.00	100.00

## 2 し尿の搬入量と割合

市別	搬入量(kℓ)	三市搬入割合(%)	二市搬入割合(%)
清瀬市	201	25.06	33.95
東久留米市	210	26.19	-
西東京市	391	48.75	66.05
計	802	100.00	100.00

償 還 表

(単位：円)

NO	借入年度	事業名 借入先	借入額 (千円)	利率	令和2年度		令和2年度末 未償還元金	令和3年度		令和3年度末 未償還元金	令和4年度		完済 年度
					元金	利子		元金	利子		元金	利子	
1	H13	福祉施設建設工事 旧日本郵政公社(簡易生命保険)	156,800	1.80%	10,416,008	331,704	10,604,340	10,604,340	143,372	0	0	0	R3
2	H13	福祉施設建設工事 東京都(区市町村振興基金)	39,000	1.80%	2,589,362	94,056	2,635,971	2,635,971	47,447	0	0	0	R3
3	H14	福祉施設建設工事 旧日本郵政公社(簡易生命保険)	206,500	0.70%	12,659,752	245,608	25,586,446	12,748,525	156,835	12,837,921	12,837,921	67,439	R4
4	H14	福祉施設建設工事 東京都(区市町村振興基金)	51,000	1.00%	3,180,780	96,381	6,457,302	3,212,588	64,573	3,244,714	3,244,714	32,447	R4
5	H16	緑化整備事業 東京都市町村職員共済組合	37,100	1.20%	1,425,000	8,550	0	0	0	0	0	0	R2
6	H17	緑化整備事業 東京都市町村職員共済組合	476,700	2.00%	36,660,000	918,900	18,450,000	18,450,000	184,500	0	0	0	R3
7	H17	緑化整備事業 東京都(区市町村振興基金)	119,000	0.80%	10,357,009	82,856	0	0	0	0	0	0	R2
計					77,287,911	1,778,055		47,651,424	596,727		16,082,635	99,886	
合計			1,086,100			79,065,966	63,734,059		48,248,151	16,082,635	16,182,521		

長期継続契約一覧

(単位:円)

	件名	契約金額	履行期間	契約年度
1	ハイブリッド自動車借上	1,749,600	平成28年4月1日から 令和3年6月30日まで	H28
2	カラーコピー機借上	1,172,880	平成29年4月1日から 令和4年3月31日まで	H29
3	ワンボックス自動車借上	2,430,000	平成29年8月1日から 令和4年7月31日まで	H29
4	人事給与・財務会計システム借上	13,867,200	平成30年7月1日から 令和5年6月30日まで	H30
5	パーソナルコンピューター等借上 (H30)	10,588,320	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	H30
6	クリーンポートデータ管理システム更新借上	31,216,740	平成30年11月1日から 令和5年10月31日まで	H30
7	リサイクルセンター運転業務委託	194,301,600	平成30年10月1日から 令和3年9月30日まで	H30
8	全回転フォークリフト借上	2,967,840	平成30年10月1日から 令和5年9月30日まで	H30
9	パーソナルコンピューター等借上 (H31)	3,363,120	平成31年4月1日から 令和6年3月31日まで	H31
10	し尿処理施設運転業務委託	30,597,000	平成31年4月1日から 令和4年3月31日まで	H31
11	例規管理システム借上	3,456,000	令和元年5月1日から 令和6年3月31日まで	R1
12	粗大ごみ処理施設運転業務委託	161,443,806	令和元年10月1日から 令和4年9月30日まで	R1
13	クリーンポート計量システム料金徴収機更新借上	16,170,000	令和元年11月1日から 令和6年10月31日まで	R1
14	コピー機借上(R2)	3,993,000	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	R2
15	電話機借上	7,821,000	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	R2
16	予約管理システム運用委託	12,089,880	令和2年8月24日から 令和7年11月30日まで	R2

長期継続契約予定一覧

(単位:円)

	件名	予定金額	履行期間	契約予定年度
1	公会計システム借上	2,589,000	令和4年1月4日から 令和9年3月31日まで	R3
2	パーソナルコンピューター等借上 (R3)	3,370,000	令和3年4月1日から 令和8年3月31日まで	R3
3	クリーンポートごみ計量器更新借上	56,232,000	令和3年11月1日から 令和8年10月31日まで	R3
4	庁舎管理業務委託	22,407,000	令和3年4月1日から 令和6年3月31日まで	R3
5	リサイクルセンター運転業務委託	226,138,000	令和3年10月1日から 令和6年9月30日まで	R3

## 基金残高見込

### 1 退職給与基金

(単位：円)

年度	摘要	積み立て	取り崩し	残高	備考
元年度	積立	40,000,000			当初予算計上
	利子	3,553			
	取崩		25,587,000		取崩1名追加分(8,951)
	R1残高	40,003,553	25,587,000	49,954,769	
2年度	積立(予定)	40,000,000			
	利子(予定)	2,988			
	取崩(予定)		23,742,000		退職者1名分(予定)
	R2残高	40,002,988	23,742,000	66,215,757	
3年度	積立(予定)	40,000,000			当初予算計上
	利子(予定)	1,334			
	取崩(予定)		47,188,000		定年退職2名分
	R3残高	40,001,334	47,188,000	59,029,091	

### 2 環境整備基金

(単位：円)

年度	摘要	積み立て	取り崩し	残高	備考
元年度	積立				
	利子	16,365			
	取崩		28,820,000		普通建設事業充当
	R1残高	16,365	28,820,000	134,859,164	
2年度	積立(予定)				
	利子(予定)	8,068			
	取崩(予定)		70,951,000		普通建設事業充当予定
	R2残高	8,068	70,951,000	63,916,232	
3年度	積立(予定)				
	利子(予定)	874			
	取崩(予定)				
	R3残高	874	0	63,917,106	

### 3 施設整備基金

(単位：円)

年度	摘要	積み立て	取り崩し	残高	備考
元年度	積立	56,000,000			剰余金積立(11月補正)
	利子	55,343			
	取崩		0		
	R1残高	56,055,343	0	609,489,694	
2年度	積立(予定)				
	利子(予定)	36,468			
	取崩(予定)				
	R2残高	36,468	0	609,526,162	
3年度	積立(予定)				
	利子(予定)	12,156			
	取崩(予定)				
	R3残高	12,156	0	609,538,318	

### 4 清柳園解体事業基金

(単位：円)

年度	摘要	積み立て	取り崩し	残高	備考
2年度	積立(予定)	35,000,000			剰余金積立(2月補正)
	利子(予定)	0			
	取崩(予定)				
	R2残高	35,000,000	0	35,000,000	
3年度	積立(予定)	122,000,000			当初予算計上
	利子(予定)	698			
	取崩(予定)		34,619,000		実施設計委託充当
	R3残高	122,000,698	34,619,000	122,381,698	
合計	R3残高	-	-	854,866,213	